

第1回桑員子どもメッセ「障がい者・高齢者疑似体験」報告書

日時 平成14年11月17日（日） 12:00～13:30

場所 三重県桑名庁舎第2会議室

スタッフ：8名

体験参加者 延べ40名

初めてのことで上手くいくかどうか心配でしたが、参加者がそれほど多くなかったので一人一人丁寧に対応することができました。しかし、教えるのに、ポイントを漏らしてしまっており、もっと勉強をする必要があると感じました。

開始1時間前に集まってコースの下見や、打ち合わせをしました。

県桑名庁舎の敷地内を回って、いろいろな体験をしてもらいました。

【高齢者疑似体験】参加者 8名 11名

- ・久しぶりの高齢者疑似体験グッズの装着で、戸惑うことも多かったが、だんだん慣れてスムーズに装着出来る様になりました。
- ・杖を持って歩いてもらい、階段の上り下りの体験をしました。



【アイマスク体験】参加者 10名

- ・1円、5円、10円、50円、100円、500円のコイン識別方法の説明は皆さんがとても興味を示しました。
- ・視覚障害者の手引きの仕方、階段の上り下り、点字ブロックの体験等をしました。



【車椅子体験】参加者 9名

- ・車椅子に乗るときの注意事項を説明した。
- ・車椅子に乗って自走体験。スロープや段差体験をしました。

【手話にチャレンジ】参加者 10名

- ・聴覚障害の伊藤栄子さんに来ていただいて、手話での会話を行いました。

第1回桑員子どもメッセ 参加状況写真

日時：平成14年11月17日（日） 場所：桑名庁舎

高齢者擬似体験



アイマスク体験



車椅子体験



手話にチャレンジ！

